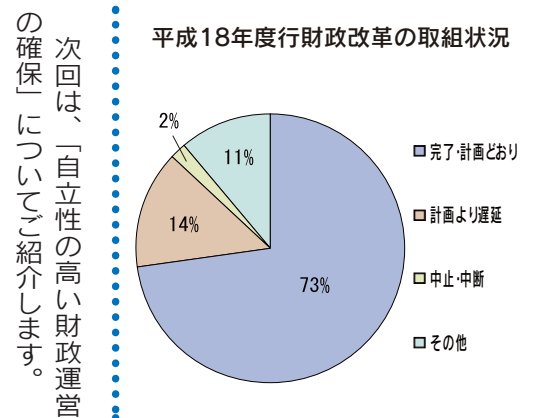
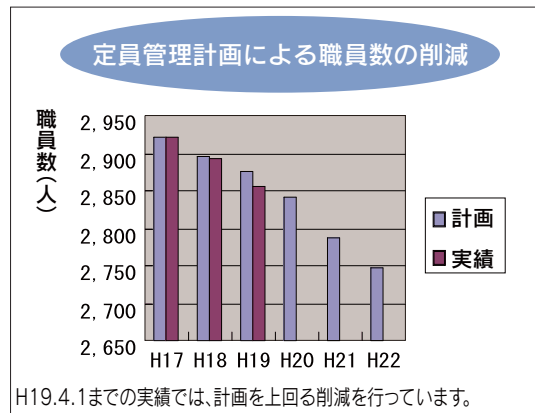




赤城少年自然の家

本市では、自立性の高い市政運営を進めていくために、平成17年度から21年度までの5カ年計画で行財政改革を行っています。
 今回から毎月15日号に、3回シリーズで取り組み内容をご紹介します。
 問い合わせは行政管理課 ☎890-6537へ。

シリーズ 第1回 「行政運営の改革」



市民の要望や社会の変化に応じた、行政サービスを効果的に行えるよう、市の行政組織や職員体制を改めるとともに、各種の事務・事業を見直しています。主な取り組みは次のとおりです。

定員管理の適正化

効率的な行政を行うため、職員数の削減について、数値目標を定めて計画的に進めています。
 なお、中核市移行に伴う保健所設置などの職員数の増加は、別に検討しています。
 昨年度は35人の職員を削減し、年間約2億6,000万円の人件費を減らしました。

入札契約制度の改善

条件付一般競争入札の対象金額を引き下げ、受注機会の拡大と競争性の向上を図りました。
 ■土木工事・設備工事など：1億円以上↓2,500万円以上に
 ■建築工事：3億円以上↓5,000万円以上に

指定管理者制度の導入推進

赤城少年自然の家やおおさる山乃家の管理を市から公募の指定管理者へ切り替え。制度導入を進め、市民サービスの向上と約5,900万円の経費削減を行いました。
 昨年度の行財政改革の取り組み状況は左表のとおりです。

7月7日に啓発パレード

犯罪や非行のない社会を

7月は「社会を明るくする運動」の全国強調月間です。
 この運動は、犯罪や非行のない明るい社会を築くことが目的。保護司会や更生保護女性会などの参加団体の皆さんが、さまざまな活動を展開します。明るい社会づくりの実現に

みんなで取り組みましょう。
啓発パレード
 7月7日(土)午後1時に県庁県民広場で出発式を実施。その後、中心商店街を徒歩でパレードします。
 ○：問い合わせは社会福祉課 ☎890-6142へ。

生活に役立つセミナー

最新情報を 学びませんか



暮らしに役立つ知識を

暮らしのセミナー		
日時	テーマ	講師
7月4日(水) 午後1時30分～3時	葬儀の知恵と心得 ～自分らしさを求めて	表現文化社 編集長・碑文谷創さん
7月13日(金) 午後1時30分～3時	健康にいい靴選び ～自分にあった靴はどうやって選ぶの	マスターシューフィッター・後藤弘吉さん
7月18日(水) 午後1時30分～3時	暮らしの中の食品表示 ～食品表示ラベルからのメッセージ	県食品安全課 次長・須野原修さん

人間ドックの検診費助成

30歳以上の国保加入者に

国民健康保険(国保)加入者を対象に、人間ドック検診費の助成申請を日帰りコースのみ追加募集します。詳しくは本紙4月1日号をご覧ください。
 なお、前橋赤十字病院は申請できません。
検診期間 来年2月29日(金)まで
対象 4月1日現在30歳以上の国保加入者で、国保税完納世帯の人(本年度助成決定済みの人と受診済みの人を除く)。先着150人

集中豪雨に備えましょう

この時季気象情報に注意

これから梅雨に入ると、梅雨前線の活動で大雨になることがあります。さらに、雷雨が明けると、雷を伴った集中豪雨が発生することも。気象

情報をよく確かめ、大雨・雷・洪水などの注意報や警報が発令されたら、河川の増水・低い土地の浸水・土砂災害・落雷・突風・降ひょうなどに注意しましょう。低地に駐車してある車両などは高い場所へ、家財道具などは住居内の高い所へ移動するなどして、浸水に備えましょう。
 また、側溝にたまったゴミが原因で、水があふれることがあります。日ごろから、ゴミがたまらないように注意し、被害を最小限に防ぎましょう。
 ○：問い合わせは安全安心課 ☎890-5935へ。

自己負担額

1万3,950円
申し込み 7月2日(月)から保険証を用意して、市役所国保年金課、大胡・宮城・粕川の各支所へ直接
 ○：問い合わせは国保年金課 ☎890-6249へ。

